



# たより

掃水まちづくり協議会

平成19年9月14日  
掃水まちづくり協議会  
NO. 11

見出しの標語は、  
掃水まちづくり協議  
会の中心的運動標  
語です。  
地域の皆さんのご  
協力をお願いしま  
す。

# 地域の人と皆で あいさつをしましょう

八月三十一日には本部役員（含む自治会長）と、九月八日には夏まつり実行委員の皆さんとの反省会を持ちました。来年につなげた方がよいと思われるものを拾い挙げてみました。  
全体を通じて

- 八人の実行委員の方々が十数回会議を開き、細部にわたり計画、準備をしていたなど、実に率先してよく動いていただいていた。少人数で効率的な会議であった。
- 今年のまつりは大成功だった。しかし、夜十時くらいまでやっていたら大変だった。
- ゴミの分別が十分浸透していなかった。いろんなところにゴミが捨ててあった。
- ゴミや喫煙などの係りの腕章を作ったが、ポランティアの腕章で巡回していろいろと清

- スピーカーの聞こえるところと聞こえないところがあった。
- かき氷では何回も練習をして望んだ。人を待たさないように工夫するなど、大変だった。
- 前回のたより十号を見ても分かるように会場から遠い清水・菅生、山添、山下・安楽、



- 下の表からも分かるが夜店の収支はほぼ計画どおりだった。お世話をかけたがチケットの事前販売がよかったのではないかない。

## 八月四日(土) 掃水夏まつりの 反省

- 事前に綿菓子などは実際に機械を使って練習をしていたのていろいろと助かった。
- 手元を照らす照明がある。
- 夜店の店員になつていて各自治会の皆さんは、立ち続けて食事の時間すらなかった。また、係りの食事は予算化すべきではないか。

- 掃水まちづくり協議会の方々はTシャツなどを配った。祭り気分を出し、それぞれの存

- 在感を出してよかった。
- 屋台を囲むようにした夜店の配置がよかった。演技発表はもっと広がってやるべきだ。
- 演技発表の前に餅まきをして人を集めるなど工夫がある。
- すいかは地元のものがない、山形産のものを使用した。一切れ五十円にするためにいろいろ苦労した。

(裏につづく)

商品	売価	前売		当日売		売上合計		仕入額	収支
		件数	金額	件数	金額	件数	金額		
ポップコーン	50	273	13,650	26	1,300	299	14,950	7,613	7,337
綿菓子	50	208	10,400	2	100	210	10,500	1,748	8,752
スイカ	50	112	5,600	35	1,750	147	7,350	7,000	350
輪投げ	100	243	24,300	64	6,400	307	30,700	32,025	-1,325
型抜き	100	214	21,400	36	3,600	250	25,000	20,406	4,594
かぶり	100	60	6,000	40	4,000	100	10,000	10,000	0
かき氷	100	299	29,900	129	12,900	428	42,800	38,326	4,474
おにぎり	150	148	22,200	75	11,250	223	33,450	35,100	-1,650
焼きそば	150	271	40,650	25	3,750	296	44,400	45,000	-600
合計		1,828	174,100	432	45,050	2,260	219,150	197,218	21,932
ジュース	100	0	0	150	15,000	150	15,000	14,700	300
おしるこ	無料	0	0	0	0	0	0	30,223	-30,223
総合計		1,828	174,100	582	60,050	2,410	234,150	242,141	-7,991

○綿菓子など、作るのに時間がかかった。機械が三台いる。あのまま続けば大変だった。

○各夜店の販売品名とか、抽選箱のあるところ(配置図)、夜店の時間、踊りの時間などを示す日程の大きな案内看板がある。

**本部役員と評議員さんをごり  
勉強会を開催!**

九月二十八日(金)午後七時よりセンターにて評議員さんと本部役員全員で勉強会を開きます。



四月の総会で、評議員さんの役割がはつきりしないとの意見が出ていました。九月になり、本年度もほぼ半ばを迎え、いろいろな行事も実施しました。まだまだ、まちづくり協議会への理解など、十分ではありませんが、役員、評議員の果たす役割など皆で一度話し合い、確認したく思います。上の表に各地区の評議員さんを掲載しました。委員の皆さんがこれまでの行事に参加して見て気づいたことも、勉強会には、こんなことをしてほしいなどのご意見があるうと思えます。他、気づいたことを各評議員さんに伝えていただき、勉強会ではそのことについて皆で考えてみたいと思います。

町名と31名の各評議員さん					
山添町	村居忠一	"	菡部 理	"	早川隆史
"	藤田雅司	みどり苑	広瀬良之	"	島 洋久
"	森田紀久雄	"	松本 進	"	関 実
安楽町	脇田 実	"	川北政敏	清水町	池田実嗣
"	中西博久	豊原町	西村博次	"	安達孝之
"	脇田 節	"	高松和彦	"	河合勝嘉
山下町	堀田国嗣	"	池田正司	菅生町	伊藤 勉
"	横井貞司	"	田上頭生	"	橋本勝司
"	水谷隆治	"	奥田典之	"	永田登美一
伊賀町	奥田一郎	檜田町	松井義春	"	"
"	井上 勝	"	小畑泰則	"	"

シリーズ  
**あいさつについて**  
思うこと

今回は、掃水小学校一年生のみなさんに、書いていただきました。

「おはよう。」「おはよう。」「おはよう。」

ママとパパに、わたしは、あつていつてくれてうれしかった。だから、わたしは、にこつとわらいました。

おみた さき(豊原町)

いつもがつこうにいくときは、せんせいに「おはよう。」

きょう、てんこうせいがかきました。ヒロシくんは、

「ボン ジア。」

ひがし(とよき)(檜田町)「ボン ジア。」とか、いろいろなくにでいろいろないさつがつかわれています。わたしもひとにあったら、ちゃんとあいさつをしています。

「おはよう。」

「おはよう。」

「どういたしまして。」

「どういたしまして。」

「どういたしまして。」

「どういたしまして。」

ひかやま ゆうた(豊原町)

おはよう、いつもおかあさんに、おとうさんにもあいさつをします。がつこうへいくときは、

「おはよう。」

「おはよう。」

「おはよう。」

「おはよう。」

「おはよう。」

「おはよう。」

「おはよう。」

「おはよう。」

「おはよう。」

- ・ 市民センター (五個)
- ・ 駐在所 (三個)

**花いっぱい運動の推進**  
青少年育成環境部

青少年育成環境部では、これから春にかけて美しい花を咲かせるパンジー(ビオラ)の苗、三百五十本を次の施設にプランターへ植えて設置します。

・ 小学校 (五個)

・ 幼稚園 (五個)

・ 郵便局 (五個)

・ 農協本店 (五個)

・ 農協榎田支店 (五個)

・ 第三銀行榎田支店 (五個)

・ 市水源池 (五個)

・ 各九自治会集会所 (各五個)

計八十八個のプランター

設置した後、各地区の施設では自主的に花への水やりなどをお願いいたします。

**十月三十一日(日)午前九時**  
榎田地区防災訓練実施

当日は、掃水小学校グラウンドにおきまして、地域住民の方の参加による防災訓練を実施します。その内容として

- ・ (体験コーナー)
- ・ 地震車体験
- ・ 濃煙体験
- ・ はしご車体験
- ・ 消防の消火器筒先体験



- ・ 消火器取り扱い訓練
  - ・ バケツ消火訓練
  - ・ 消火栓接続訓練
  - ・ 土の積み訓練
  - ・ AED取り扱い訓練等。
- 当日は、各自治会役員・町内会長さんなどが参加していただき、一一般の皆さんも、近所隣り合わせて、またお子さん連れで、どうか参加をお願いします。